



JAだより

2018.5

No.25

クレイン農業協同組合

第9回通常総代会



第9回通常総代会開催

[写真説明]	
No. No. 2	挨拶する高橋明夫組合長
議決に参加する総代の皆さま	
[第9回通常総代会報告事項・決議事項]	
決議事項	
第1号議案	第9期事業年度 貸借対照表、損益計算書及び注記表の報告について
第2号議案	第10期事業年度 承認の件
第3号議案	事業計画の設定の件
第4号議案	事業計画の一部変更の件
第5号議案	信用事業規程の一部変更の件
第6号議案	監事監査規程の全部改正の件
第7号議案	役員の補欠選任の件
第8号議案	退任理事に対する退職慰労金支給の件
理事の報酬に関する件	

JAクレイン第9回通常総代会が4月26日、本店（都留市）の3階ホールで行われ、508名（代理出席・書面を含む）の総代が出席しました。「農業所得増大・農業生産拡大に向けた行動計画」の実践2年目となつた平成29年度は、担い手支援チームの設置、営農指導員の育成、農業生産資材の価格引き下げ、酒造好適米・飼料米の増産に取り組み、事業計画を上回る事業の成果を挙げられたことが報告されました。また、平成30年度事業計画をはじめとする提出された議案すべてが可決承認されました。



食と農を大切にし、 地域に根ざした協同組合を確立するために

当JAは、「農業協同組合」として、農業生産を増やし、地域の農業を元気にすることを、JAの大切な役割と考えています。

今、「農業」は、生産者の減少・高齢化、農村の過疎化などにより、生産力が弱まっており、全国のJAで、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」を目標にかけ、魅力ある農業を実現するための改革に取り組んでいます

当JAとしても、「農業所得増大・農業生産の拡大に向けた行動計画」を策定し、次の重点施策を実施いたします。

- 1 支援チームによる認定農業者など担い手訪問活動の実施
担い手支援チームによる定期的な訪問活動を実施
- 2 多様な担い手のニーズに応える営農支援事業の拡大
 - ① 営農指導員の育成と資質の向上
 - ② 農作業受託事業による農業生産の確保
- 3 生産資材価格の引き下げ
価格調査による生産資材の柔軟な価格設定
- 4 需要に対応した生産・販売事業方式への転換
 - ① 地元産米の地産地消の推進
 - ② 地元酒造メーカーとの酒造好適米の契約量の拡大
 - ③ 飼料米の増産
- 5 直売所・ファーマーズマーケットの拡充
消費者ニーズを踏まえた農産物販売額の拡大



重要な転換期を迎えている今だからこそ、組合員の皆さんとともにJAの価値を高め、地域の皆さんから当JAの取り組みに関して共感を得られるよう、地道に努力を重ねてまいります。

